

令和 5 年 10 月 25 日

学生各位

富山高等専門学校長
國枝 佳明

生成系 AI サービスの利用について

ChatGPT に代表される生成系 AI サービスの教育学習面での活用について、国内外で様々な議論がされています。富山高専は、全学科共通のディプロマポリシーとして「AI・データサイエンスに関する情報科学の素養とビジネスの視点を身に付け、新たな価値の創造に挑戦できる。」と定め、AI・データサイエンスに関する教育を積極的に取り入れています。皆さんが社会で活躍する頃には、生成系 AI サービスのような新しい AI 技術を上手く活用していくことが必須になると考えられます。

以下に、利用にあたっての留意事項を示します。

- ・レポートについて、学生本人が作成することが前提であること。
- ・生成系 AI サービスはあくまで補助ツールであり、使う側の知識、思考、意志決定が重要であること
- ・間違った情報や不確かな情報が生成されている可能性があること
- ・生成された内容を盲信せず、必ず根拠や裏付けを自ら確認すること
- ・生成された内容が著作権侵害や剽窃にあたる可能性があること
- ・個人情報や機密情報など、秘密にすべき情報を入力しないこと
- ・生成系 AI サービスの安易な活用によって、自分が成長するための機会を損なわないように注意すること
- ・生成系 AI サービスの一部には年齢制限があること

※なお、本留意事項については、技術の進展等に応じてしていきます。

学科、学年および科目の特性に応じて、生成系 AI サービスを含む AI 技術を有効活用し、AI 時代を生き抜く人材として成長することを願っています。

令和5年10月25日

教員各位

富山高等専門学校長
國枝 佳明

生成系AIサービスの利用について)

ChatGPTに代表される生成系AIサービスの教育学習面での活用について、国内外で様々な議論がされています。富山高専は、全学科共通のディプロマポリシーとして「AI・データサイエンスに関する情報科学の素養とビジネスの視点を身に付け、新たな価値の創造に挑戦できる。」と定めAI・データサイエンスに関する教育を積極的に取り入れています。学生たちが社会で活躍する頃には、生成系AIサービスのような新しいAI技術を上手く活用していくことが必須になると考えられます。一方で、生成系AIサービスを有害な存在であるとして利用禁止の議論もあります。生成系AIサービスにより書かれた文書かどうかを検出する方法は提案されていますが、誤検出の問題があり、レポートが人間により作成された文章であるかAIにより生成された文章であるかの判別は、技術的には非常に難しい状況です。したがって、学生の到達度評価にレポートを採用する場合には、授業中におけるレポート執筆や提出されたレポートを基にしたインタビューの実施など、AI時代にあわせた教育方法を実践していくことが求められます。

学生には利用にあたっての留意事項を伝えます。

- ・レポートについて、学生本人が作成することが前提であること
- ・生成系AIサービスはあくまで補助ツールであり、使う側の知識、思考、意志決定が重要であること
- ・間違った情報や不確かな情報が生成されている可能性があること
- ・生成された内容を盲信せず、必ず根拠や裏付けを自ら確認すること
- ・生成された内容が著作権侵害や剽窃にあたる可能性があること
- ・個人情報や機密情報など、秘密にすべき情報を入力しないこと
- ・生成系AIサービスの安易な活用によって、自分が成長するための機会を損なわないように注意すること
- ・生成系AIサービスの一部には年齢制限があること

※なお、本留意事項については、技術の進展等に応じて改訂していきます。

学科、学年および科目の特性に応じて、生成系AIサービスを含むAI技術を有効活用し、AI時代を生き抜く人材として成長することを願っています。